

履修コード/科目名称	011911 / 宗教科教育法 I		
開講年度・期	2019年 通年	開講曜日・時限	木曜日 2時限
単位数	4		
付記			
主担当教員氏名(カナ)	永井 俊道 (ナガイ トシミチ)		
副担当教員氏名(カナ)			
授業概要	中等教育の高等学校および中学校における、教科「宗教」の教育職員を目指す学生が、宗教科教育および宗教教育に関する、基礎的・基本的知識・技能を学ぶ。特に、宗教科の教育職員として心得ておくべき、法的思考と教育的思考をしっかりと理解する。そのうえで、教科内容、教科指導計画の作成法、学習指導案作成の理論と実践、授業展開の方法と技術、新聞記事や音声・映像資料をはじめとする教材などの活用方法及び電子黒板やタブレットを利用した学校現場の授業の現状なども学ぶ。講義や模擬授業には、電子黒板をできるだけ利用する。		
到達目標(ねらい)	「宗教」の教育職員として、さまざまな教材を使いながら授業が展開できるように、学習指導案作成の理論・授業展開の方法と技術を習得する。そのうえでしっかりした学習指導案を作成し、作成した学習指導案に沿って授業が展開できるようになることを目標とする。また、電子黒板やタブレット・パソコンなどの使用法、教育現場の状況や授業形態、教育現場での問題点やその対応などについて具体的に考え、併せて、「宗教」の教育職員として必要と思われる技能や心得などを習得することを目標とする。		
授業スケジュール	第 1 回	いわゆる「宗教教育」の意義、「宗教科教育」の意義、宗教教育の教授概念について。	
	第 2 回	宗教の定義・教育の定義・教育観について。宗教は教えられるのか、否かという問題などについて。	
	第 3 回	宗教教育・宗教科教育の法的思考について（1）宗教教育と宗教科教育の草創と歴史の変遷、日本国憲法施行下における宗教科教育の草創、対日米国占領政策、大日本帝国憲法第73条と日本国法、日本国憲法制定と宗教教育、日本国憲法と教育基本法と宗教教育の関わり。	
	第 4 回	宗教教育・宗教科教育の法的思考について（2）旧教育基本法と学校教育法改正の変遷、教育職員免許法変遷と免許教科「宗教」設定までの経緯、新教育基本法と宗教教育新教育基本法と新学校教育法、高等学校の目的と中学校の目的、中学校の目的と小学校の目的、小学校教育の目標と中学校教育の目標、義務教育の教育目標、高等学校の教育目標と中学校の教育目標。	
	第 5 回	宗教教育・宗教科教育の法的思考について（3）新学校教育法と新学校教育法施行規則、小学校・中学校・高等学校の編成、中学校の教育課程の基準と中学校学習指導要領、高等学校の教育課程の基準と高等学校学習指導要領、前回中学校学習指導要領の理解と「宗教科」の位置づけ、前回高等学校学習指導要領の理解と「宗教科」の位置づけ、改正中学校学習指導要領の理解と「宗教科」の位置づけ、改正高等学校学習指導要領の理解と「宗教科」の位置づけ、学習指導要領の各教科と宗教。	
	第 6 回	私立の小学校・中学校の道徳と宗教との関係、中学校・高等学校の各学習指導要領と各学校学習指導要領解説各編から、「宗教科」の指導方法を考える。	
	第 7 回	学習指導案の具体的作成について（1）学習指導案の一般的な様式（基本的項目、本時の学習指導の展開・評価の観点など）。	
	第 8 回	学習指導案の具体的作成について（2）学習指導案の作成上の留意点（『学習指導要領』との関係から）	
	第 9 回	情報機器を用いた授業研究（1）電子黒板・タブレットを利用した授業の実践例を学ぶ。【電子黒板を使用予定】	
	第 10 回	情報機器を用いた授業研究（2）電子黒板を用いた模擬授業に向けて。【電子黒板を使用予定】	
	第 11 回	宗教と教育（1）日本における古代から江戸時代までの儒教や仏教と教育の関わりについて考える。	
	第 12 回	宗教と教育（2）明治以降の学校と宗教の関係について、神道や仏教の立場から考える。	
	第 13 回	学校における宗教（1）学校教育における宗教の位置づけについて考える。特に、明治・大正期に国家の方針が、宗教教育にどのような影響を与えたか。	
	第 14 回	学校における宗教（2）昭和前期の国家と教育の関わりについて考える。その中で、宗教教育がどのように展開されたか。	

第 15 回	宗教科教育の学習指導方法と技術、宗教科教育の評価と評価の観点、中学校3ヶ年および高等学校3ヶ年を通じた学習指導計画から年間学習指導計画案、学習指導案の作成の原理と教育観、アクティブラーニングの授業例を紹介すると共に、学生それぞれがアクティブ ラーニングの方法について考える。																
第 16 回	新聞記事を利用した宗教科の授業研究（1）新聞記事をどのようにして宗教科の授業の教材に取り入れるか、NIE教育の手法を取り入れた授業展開の実践的取り組み。																
第 17 回	新聞記事を利用した宗教科の授業研究（2）新聞記事を使った授業の実践例（生命を「つくる」・「調べる」・「選ぶ」・「みる」医療、脳死と臓器移植など）																
第 18 回	映像や音声を利用した宗教科の授業研究（1）映像や音声をどのように宗教科の授業の教材に取り入れるか、映像や音声を取り入れた授業展開の実践的取り組み																
第 19 回	映像や音声を利用した宗教科の授業研究（2）映像を使った授業の実践例（食の問題：いのちをいただく）																
第 20 回	教育方法論（1）教育方法とは。ソクラテスの産婆術・問答法からヘルバルトに至る教育方法学の歴史的展開を考える。																
第 21 回	教育方法論（2）ヘルバルト・ツィラー・ラインの教授法とデューイ教育方法が、日本の教育方法にどのような影響を与えたか考える。教育における開発主義と注入主義について考える。																
第 22 回	『特別の教科 道徳』と「宗教科教育」（『学習指導要領』より考える）『特別の教科 道徳』の構成と内容、『特別の教科 道徳』を宗教にどのように用するか、道徳教育と宗教的教養に関する考え方について。																
第 23 回	模擬授業・授業分析・討議（1）神話と宗教〔電子黒板を使用〕																
第 24 回	模擬授業・授業分析・討議（2）イエスの生涯と教え〔電子黒板を使用〕																
第 25 回	模擬授業・授業分析・討議（3）ムハンマドの生涯と教え〔電子黒板を使用〕																
第 26 回	模擬授業・授業分析・討議（4）釈尊の生涯と教え〔電子黒板を使用〕																
第 27 回	模擬授業・授業分析・討議（5）道元・瑩山の生い立ちと教団〔電子黒板を使用〕																
第 28 回	模擬授業・授業分析・討議（8）道元の教えと只管打坐、曹洞宗の広まり〔電子黒板を使用〕																
第 29 回	教科内容及び教材研究（1）宗教とは何か 日本の宗教〔電子黒板を使用〕																
第 30 回	教科内容及び教材研究（2）世界の宗教〔電子黒板を使用〕																
準備学習	（1）曹洞宗宗務庁発行の『仏教概論』を購入し、よく読み込んでおく。（2）新聞・ニュース・インターネットなどのメディアに目を通しておくこと。特に、次の内容については、授業で取り上げることもあるので意識しておくこと。脳死や臓器移植、終末期医療、出生前診断、学校教育、自殺やいじめの問題、宗教問題がかかわる紛争（3）その他（適宜指示します）。																
履修上の留意点等	宗教科の授業で取り上げられると思う新聞記事を切り抜いて保管しておく。課題授業やレポートなどで利用する。講義においては、参加型の授業も取り入れるので、学生が主体的・積極的に取り組むことを望む。																
成績評価の方法	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>試験</td> </tr> <tr> <td>30 %</td> <td>レポート</td> </tr> <tr> <td></td> <td>小テスト</td> </tr> <tr> <td>10 %</td> <td>平常点</td> </tr> <tr> <td>40 %</td> <td>学習指導案作成と学習指導案による模擬授業</td> </tr> <tr> <td>20 %</td> <td>リアクションペーパーと休講の際の課題</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>（1）レポートには、前期と後期ごとのレポートと課題授業の提出物が含まれます。  （2）模擬授業は、学習指導案を作成し、その学習指導案に拠って行ない、その振り返りも含めて評価します。  （3）リアクションペーパーは、講義内容の節目ごとに授業内で提出してもらいます。</p>		試験	30 %	レポート		小テスト	10 %	平常点	40 %	学習指導案作成と学習指導案による模擬授業	20 %	リアクションペーパーと休講の際の課題				
	試験																
30 %	レポート																
	小テスト																
10 %	平常点																
40 %	学習指導案作成と学習指導案による模擬授業																
20 %	リアクションペーパーと休講の際の課題																
教科書/テキスト	曹洞宗宗務庁編 『仏教概論』。授業資料は、適宜プリントを配布する。																

<p>参考書 ▶ 図書館蔵書検索</p>	<p>『中学校学習指導要領』（平成29年3月 文部科学省）</p> <p>『高等学校学習指導要領』（平成30年3月告示 文部科学省）</p> <p>『中学学習指導要領解説』（平成29年6月 文部科学省）『高校学習指導要領解説 地歴編・公民編』（文部科学省 最新版を使用します）</p>
<p>学生による授業アンケート結果等による授業内容・方法の改善について</p>	<p>実施対象科目ではありませんでした。</p>
<p>関連リンク</p>	
<p>実務経験がある教員による授業科目</p>	<p>当科目は、中学・高等学校における宗教科、中学校の社会科、高校の地歴科・公民科の実務経験を有する教員による授業科目です。</p>